



Q1 アジアってそんなに近いの？



世界と
つながる
講座

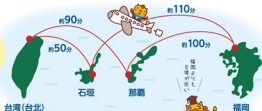
沖縄とアジアの文化交流

沖縄に最も近いアジア・台湾。現在に至るまで様々な交流が行われています。

A 台湾だと沖縄からたった90分。本土のどの大都市よりも近いよ。

沖縄は、アジアの玄関口として発展し続けています。3時間圏内で、ソウル、上海、香港などの主要都市に行くことができます。このことから、日本の他の都市よりも地理的に優位なことがよくわかるでしょう。ここでは、沖縄に最も近い外国である台湾の例を挙げてみます。那覇から台北までは、直線距離にして627km。飛行機でおよそ90分です。那覇から福岡まで行くのにおよそ100分かかります。このことを思うと、その近さもわかるでしょう。

さらにいえば、那覇と台湾から台北まではおよそ3000km。50分ほど飛行機に乗れば外国へ行くことができます。沖縄がアジアのハブとして大きく発展する可能性を持っていることが、このことからよくわかるのではないのでしょうか。



Q2

共通点が多く、つながりは深い？

A 琉球王国時代から交流があったので、よく似た文化が見られるよ。

沖縄は、琉球王国時代からアジアと日本の貿易の中継地として非常に重要な位置にありました。そのため、アジア各地の文化が大きく影響しています。とくに台湾とは、その近さからいばんに行き来があったこともあり、共通点が多く見受けられます。

例えば、琉球王国の象徴でもある首里城の正殿。赤を基調とした屋根や、龍を配した彫刻など、大層劇院安宮や龍山寺といった台湾の歴史の建造物と共通する部分がいくつもあります。また、風船節(フーシューイェ)といわれる台湾の石像獅子は、沖縄のシーサーと似たり。他にも似た文化や同じ風習がいくつかあり、お互いの距離の近さを実感させられます。



あなたの思いを投票へ

2月24日は県民投票の投票日

Q3



今ほどんな交流が行われているの？

A
台湾と沖縄それぞれで、お互いの文化をアピールするイベントが盛んに行われているよ。



近年、沖縄とアジアとの交流はますます盛んになってきています。本土を母国とすることなく、沖縄が独自でパイプ作りをし続けている効果が出てきているといつてもいいでしょう。

とくにイベント関連は非常に充実しています。台湾では、沖縄の食や観光をアピールする見本市や商談会の他、アートや音楽を紹介する場が徐々に増えています。ユニークなところで、沖縄の美容関連商品や沖縄産コーヒを台湾で紹介する企画などもあり、どんどん細分化しながら、多角的に沖縄の魅力を伝える取り組みが進んでいます。また、逆に沖縄でも、台湾の文化を広めるためのイベントやフェアなどが盛んになっており、双方のやりとりが活発化しています。今後も距離の近さや、文化の共通点などを最大限に生かしながら、新しい文化交流が進んでいくでしょう。

in 台湾



沖縄ナイト in 台湾

2018年9月開催。これまでの沖縄観光振興に尽力していただいた台湾の関係者へ、感謝の意を伝えるためのイベント。セミナーや商談会も行われ、沖縄と台湾の関係者が集まり交流の場になりました。

沖縄文創市集 Vol.3

2018年11月開催。沖縄の作家によるアート作品や雑貨などを出展した芸術見本市。紅型、写真、島ぞうりなど多彩な内容で沖縄の文化をアピール。音楽イベントやフードの屋台なども好評でした。



島嶼音楽季 (とうしよんがくせき)

2018年6〜7月開催。音楽を通じて、沖縄と台湾がより良い協力関係を構築することを目的にした音楽イベント。沖縄のららKACHIBABAなどが参加。コンサートやワークショップなどが行われました。



in 沖縄

瀬長島夜市

2018年9月開催。瀬長島ウミカジテラスにて、台湾の夜市をイメージしたグルメ屋台を展開。台湾から本場の料理人が来日し、魯肉飯(ルーロンファン)や牛肉麵といった本格的な味が好評を博しました。



台湾フェア 2018

2018年12月開催。「美麗寶島(びれいたからじま)との出会い」というタイトルで、台東・花蓮県の名産を紹介した物産展。本場のグルメ、伝統工芸からアミ族のダンスまで様々な企画が行われました。

台北事務所の紹介



沖縄県台北事務所
吉永 亮太

台北事務所は設立約30年。実は台湾の自治体関連の事務所としては最も歴史があります。業務範囲は、観光、企業間のマッチング、文化交流など多岐にわたります。沖縄と台湾は距離的にも近い関係があり、その交流の歴史は古く、現在も活発な交流があります。

※アジアには台北事務所以外に、香港事務所、上海事務所、北京事務所、シンガポール事務所、福州駐在所があります。

距離も文化も近いアジアとの交流を更に深めていきたいね！



あなたの思いを投票へ

2月24日は県民投票の投票日



県議会でICTの活用、進んでいます。

タブレットの活用によるペーパーレス化

県議会で、原則として全ての議会議文書等を対象として、タブレットの活用によるペーパーレス化を始めました。平成30年10月定例会から、1年ほどの期間をかけて段階的に紙文書等を削減していく予定です。

議会議文書等の議員への提供のスピード化、紙文書等の大幅な削減、法規や文書等の検索による議場での討議の深化などを目的としています。

今では、船島や本島北部選出の議員も、那覇市内の県議会庁舎に来なくても議会議文書等を入力できるようになり、情報の共有がスピードアップしています。



タブレット



議会中継画面(上は本会議、下は委員会のもの)

インターネット中継・録画映像配信

県民の皆様向けにも、ICTの活用を進めています。

県議会ホームページでは、本会議の審議、各常任委員会及び特別委員会の審査の様態を、インターネット動画でライブ配信・録画配信しています。今はパソコンだけですが、今後はタブレットやスマートフォンからも映像が視聴できるようにする予定です。

また、議案を始め議会関係の文書等、議案に対する議員の賛否の状況、本会議及び各委員会の会議録などの閲覧もできます。

県政の重要課題、県民生活に密着した政策についての活発な質疑の様態を、ライブ配信、録画配信でぜひご覧ください。



県議会紹介映像

18歳への選挙年齢の引き下げを機に、県議会では高校等への出前講座を今年度から始めています。その事前学習や普及啓発のため、県議会の仕組みについての高校生向け紹介映像を作成し、DVDを県内の各高校に配付しました。その動画も今後、県議会ホームページに掲載する予定です。学校やご家庭でぜひご覧ください。



県議会紹介DVD

この機会に、ぜひホームページで審議の様態などをご覧ください。
また、直接県議会へ傍聴や見学におこしください。



問い合わせ

議会事務局政務調査課

電話：098-866-2576

FAX: 098-866-2350

あなたの思いを投票へ
2月24日は県民投票の投票日

海外の県人会との連携

南米沖縄県人移民110周年記念式典

沖縄からブラジル・アルゼンチンの移民は、1908年6月18日に苦肉丸がブラジルのサントス港に到着したのが始まりです。また、黒系人がペルー経由でポリビアに送り着いてから1世紀が過ぎました。

2018年は、ブラジル、アルゼンチン、ポリビアの沖縄県人移民110周年を迎える節目の年となり、8月には各国で県人移民110周年記念式典及び関連イベントが盛大に行われました。富川匡史理事をはじめ衆訪訪団も式典等に出席し、これまでの黒系人の労をねぎらい、多くの海外のウチナーンチュの方々と交流し絆を深めました。



ブラジル沖縄県人会 若手会員との交流会



アルゼンチン沖縄県人移民110周年記念式典



ポリビア移民110周年祝賀会

海外県人会の世界のウチナーンチュの日への取組支援 ～沖縄芸能指導者派遣事業～

沖縄の多様で魅力ある芸能は、世界のウチナーンチュの心を繋ぐ大きな架け橋となっています。そこで、10月30日「世界のウチナーンチュの日」に関連する取組を行う海外県人会へ対し、沖縄から芸能指導者を派遣し、現地の方々に指導を行う取組を行っています。2018年は10月28日にオハイオ州沖縄友の会へ「黒見里青年会」の3名を、11月3日にはシ

カゴ沖縄県人会へ黒神伝説の上江洲安秀さんを指導者として派遣し、エイサーの指導を行いました。



世界のウチナーンチュの日 in シンガポ



世界のウチナーンチュの日 in オハイオ

次世代ウチナーネットワークを担う人材育成

県では次世代のウチナーネットワークを担う人材を育成するため、「ウチナージュニアスタディー事業」と「海邦優秀ネットワーク構築事業」を実施しています。

ウチナージュニアスタディー事業とは海外移住者子弟を沖縄へ招聘し、県内青少年と夏の約1週間生活を共にしながら沖縄の歴史・文化などを学習するプログラムで、2018年は31名が交流を深めました。海邦優秀ネットワーク構築事業は県内の学生を海外県人会に派遣し、現地の県系人社会の活性化や絆の強化を目的としており、2018年はカリフォルニア州の北米沖縄県人会へ10名の学生を派遣しました。



2018 ウチナージュニアスタディー



海邦優秀ネットワーク

詳しくはホームページへ!

wun.jp/wud

問い合わせ

交流推進課 電話:098-866-2479 FAX:098-866-2960

広告

あなたの思いを投票へ

2月24日は県民投票の投票日

情報ひろば

2019年2月

2

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

イベント

THE社会福祉士

社会福祉士のお仕事を分かりやすく伝えるセミナーを開催します。

●会場 中部北谷町商工会ホール 2月16日(土)

●内容 石川県健康福祉センター 3月2日(土)

●問合せ (一社)沖縄県社会福祉士会 ☎098-943-4249

公開講座

「がんの放射線治療」

●日時 2月16日(土) 14時~16時

●会場 ホテル・サンパレス球陽館

●内容 がんの放射線治療に関する公開講座

●備考 (対象)一般県民
参加費無料・申し込み不要。

当日は会場にお越しください。

●開会式

●会場 琉球大学医学部附属病院放射線科

●日時 ☎098-8695-1162

●内容 理科学技術世間調査

●日時 ☎098-866-2560

保護者・教育関係者向け講演会

●内容 親のためのキャリア教育講演会

●日時 2月17日(日) 13時30分~15時

●会場 県立博物館・美術館博物館講堂

●問合せ 沖縄県キャリアセンター ☎098-866-5465

首里城 京の内跡出土品展 「大交易時代の琉球と日本」

●会期 2月19日(火)~5月12日(日)

●会場 県立理學文化財センター企画展示室

●時間 9時~17時(入浴は16時30分まで)

●問合せ 県立理學文化財センター(調査班) ☎098-835-8752

おきなわ健康総合フェア

●日時 ①2月22日(金)13時~17時

②2月23日(土)10時~16時

●会場 2つのマルシェ(うるま市前原)

●内容 健康の3本柱と言われる「栄養」「運動」「休養」に関する講演会やセミナー、展示等を開催します。

●申込・問合せ

おきなわ健康ネットワーク事務局

☎098-894-8087

がんを知ろう

●内容 がんに関するイベントを開催します。

●日時 2月23日(土)10時~16時30分

●会場 サンエー貝志川メイジシティ

●内容 (一)三講演会、相談コーナー、パネル展示など

●問合せ 県立中部病院総務課がん事務局 ☎098-973-4111

ギャラリートーク 「大交易時代の琉球と日本」

●日時 2月23日(土)、4月20日(土)、5月11日(土) 14時~14時30分

●会場 県立理學文化財センター企画展示室

●備考 先着各20名(申し込み不要)。

●参加無料

●問合せ 県立理學文化財センター(調査班) ☎098-835-8752

第45回 沖縄県工芸振興センター展

●日時 3月1日(金)~3日(日)

9時~20時(最終日18時)

●会場 県立博物館・美術館

●問合せ 県立芸術センター ☎098-889-1186

大嶺薫コレクショニ展

●会期 3月4日(月)

●時間 9時~18時(金・土は20時まで)

●会場 県立博物館・美術館3階

●内容 東恩納博物館初代館長大嶺薫氏の貴重なコレクションを紹介

●料金 一般410円、高校・大学生260円、小・中学生(県外)150円

●備考 博物館常設展示チケットでご覧いただけます。

●問合せ 県立博物館・美術館 ☎098-941-8200(代表)

沖縄が誇る家宝の三線展

●会期 3月10日(日)

●時間 9時~18時(金・土は20時まで)

●会場 県立博物館・美術館3階

●内容 ウチナンチュが大切にしてきた「家三三線」を紹介する展覧会

●料金 一般700円、高校・大学生400円、小・中学生200円

●問合せ 県立博物館・美術館 ☎098-941-8200(代表)

あなたの思いを投票へ

2月24日は県民投票の投票日

▼おきなわ健美NTセミナー

- 日時 3月8日(金) 14時30分～16時
- 場所 国立劇場おきなわ小劇場
- 内容 講演(健美のための時間栄養学のスヌメ)・体内時計を整えて肥満・病気を予防しよう!
- 申込・問合せ
おきなわ健美ネットワーク事務局
☎098-894-8087

▼文化講座

- 「大交易時代の琉球と日本」
日時 3月23日(土) 13時30分
- 講師 ①横井一郎氏(福市博物館)
②大庭康時氏(福市四町)
- 会場 県立歴史文化財センター1研修室
- 備考 先着100名申込み必着・受講無料
- 問合せ 県立歴史文化財センター(調査課)
☎098-835-8752

試験

▼製菓衛生師試験

- 日時 4月23日(金)
14時30分～16時30分
- 場所 沖縄県市町村自治会館ホール
- 願書受付期間 3月11日(日)～15日(金)
- 願書配布場所 県内各保健所及び形勢市保健所
- 願書提出先 受験希望者の住所を管理する保健所
- 問合せ 県高りの保健所又は製菓衛生師課
☎098-866-2055

募集

▼入札契約適正化委員の公募

- 県が発注する建設工事等の入札、契約について関心を持ち、年3回程度開催される委員会で積極的に意見を述べていただける委員を募集します。
- 募集期間 2月22日(金)
- 募集人員 2名程度
- 任期 委嘱の日から2年間(2019年6月頃に委嘱予定)
- 問合せ 県技術・建設課
☎098-866-1374

▼職業能力開発校訓練生募集

- 県立職業能力開発校では、平成31年度4月入校の訓練生を募集します。
- (員)志川校
- 募集期間 2月28日(木)
- 問合せ ☎098-973-6680
- (通称)校
- 募集期間 2月19日(火)
- 問合せ ☎098-879-2560

▼かりゆし長寿大学校学生募集

- 応募資格 県内在住の平成31年4月1日(日)までに満60歳に達している方で、健康で地域活動を行う意欲があり、年間を通して受講可能な方
- 定員 192名(3学科、各学科64名)
- 就学期間 平成31年4月～翌2月
- 費用 15,000円(年額)と教材費等
- 募集期間 2月28日(木)

- 問合せ 沖縄県いきいき長寿センター
☎098-867-1344

お知らせ

- ▼家畜所有者の定期報告書提出**
家畜所有者の定期報告書の提出が始まりました。毎年の提出が義務づけられています。
- ▼対象・期限** 牛・豚・山羊等(4月15日(日)まで)、鶏・あひる等(6月15日(土)まで)
- ▼提出・問合せ** 地域の家畜保健衛生所

▼はたちの献血キャンペーン

- 2月28日(木)まで、全国一斉に平成31年「はたちの献血」キャンペーンを実施しています。是非、この機会に献血への協力をよろしくお願ひします。
- 問合せ 県衛生課
☎098-866-2055

▼確定申告の周知

- 税務署では、2月18日(日)から3月15日(金)までの間、確定申告会場を設置しています。
- 申告手続きや申告に必要な書類の確認など、各種のお問い合わせは国税庁ホームページまたは確定申告電話相談センターをご利用ください。
- 問合せ 各税務署

▼はたらく人の笑顔のために

- 県労働委員会では、労働者個人または労働組合と会社との間で起きた労働条件などに関するトラブル解決のお手厚いをしています。詳しくはホームページまたはお電話でご確認ください。
- 問合せ 県労働委員会事務局
☎098-866-2551

県民投票の実施について

普天間飛行場代替施設建設のための辺野古埋立の賛否を問う県民投票を実施します。

投票日 **2月24日(日)**



問合せ：県民投票推進課 ☎098-866-8060

あなたの思いを投票へ

2月24日は**県民投票の投票日**

沖縄県の牛や豚を守ろう!

～安全・安心でおいしいお肉を食べるために～



県産豚肉をはじめとする食肉は、「安心、安全、美味しい」食品として、県民の皆さまや国内外の観光客の方にも大切な品目となっています。

県内には、県産食肉を生産するため、牛や豚などの家畜が広い範囲で飼われていますが、一度に多くの牛や豚が罹ってしまう伝染病の発生には注意が必要です。

怖い家畜の伝染病

家畜の伝染病には、一度発生すると地域経済への影響が甚大となる病気として口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ、アフリカ豚コレラ、豚コレラなどがあります。これらの伝染病は、中国、韓国などの近隣諸国で発生がみられますが、特に中国で急速に感染が拡大したアフリカ豚コレラ、国内で発生した豚コレラについては、県内へのウイルス侵入リスクが高まった状態にあります。



海外から伝染病の侵入を防ぐ

海外からの伝染病の侵入を防止するため、発生地域からの豚肉や牛肉の輸入が法律で禁止されているほか、農林水産省動物検疫所では、那覇空港のほか4力所の港や空港で輸出入される食肉やその加工品等の検査及び伝染病を広げるおそれのある衣類や靴などの消毒

を行っています。また、那覇空港では、入国者が未検査の肉製品等を持ち込まないよう、検疫探知犬2頭が配置され、検疫官とともに業務にあたっています。



県への取り組み

県では、農林水産省動物検疫所と連携し、海外旅行者が増える春節やゴールデンウィーク等に広報キャンペーンを実施しています。また、県内4力所にある家畜保健衛生所では、農家の皆さまに衛生



防疫調査

に関する助言・指導を行うとともに、アフリカ豚コレラや口蹄疫などの伝染病が発生した場合に速やかに対応できるよう定期的に防疫講習を実施しています。

沖縄県の豊かな食文化を守るための

海外旅行に行った際には輸入が禁止されている食肉を買わないようお願いいたします。

また、ビーフジャーキーやソーセージなどの食肉加工品などを購入した場合や農場に立ち寄った場合は家畜と触れあった場合などには空港や港にある動物検疫所カウンターに立ち寄り、相談してください。



問い合わせ

畜産課
電話：098-866-2269

農林水産省動物検疫所 沖縄支所
電話：098-861-4370

あなたの思いを投票へ
2月24日は県民投票の投票日

英語でまち案内

海外から沖縄を訪れている外国人に
あなたの住むまちの魅力を英語で紹介してみよう。

今自家用するのは、
伊平屋村
Iheya Village

豊かな自然を生かして
離島気分を味わおう

伊平屋村は、有人島では沖縄の最北端に位置する伊平屋島と、橋でつながっている野雨島からなる人口約1250人の村。自然に恵まれており、山から周辺の海まで開発され過ぎていないのが魅力的です。近年は自然や歴史文化などの地域資源を活用した体験型観光振興に力を入れています。

国の天然記念物に指定された念頭平松は、樹齢3000年以上といわれるリュウキュウマツの巨木です。傘のように大きく横に広がる枝葉は人が手を加えた盆栽のようにも見え、自然が作り上げた造形美は一見の価値があります。

伊平屋村で遊ぶなら、キャンプがおすすめ。米崎ビーチには伊平屋村道の駅のキャンプ場があり、バーベキューだけでなく、シーカヤックなどのアクティビティも楽しめます。

Phrase 1
伊平屋村は、伊平屋島と野雨島からなり、橋でつながっています。

Iheya Village stands on the islands of Iheya and Noho, which are connected by a bridge.



サンゴ礁に囲まれた2つの島は、手つかずの美しいビーチが続きます。



Phrase 2
「念頭平松」と名付けられたリュウキュウマツの巨木は、国の天然記念物に指定されています。

The enormous Okinawa pine tree, known as the Nentō-Hiramatsu Pine Tree, is a nationally designated natural monument.



米崎ビーチのキャンプ場は、基本シャワーやトイレも完備されています。



Phrase 3
伊平屋島には広いキャンプ場があり、バーベキューやシーカヤックが楽しめます。

Iheya Island has a spacious campground where people can enjoy barbecue parties and sea kayaking.



日本林園の集合かいり園もあるアマヤ根野も見どころのひとつ。

在住外国人おすすめ!
おもしろスポット

クバ山

伊平屋島北端の海沿いに位置し、ヒロウの木に覆われた小さな山。頂上に行くと、島全体を眺めることができるのですが気持ちいい。晴れた日には児童島の浮島も見えて、絶景が楽しめます。



あなたの思いを投票へ

2月24日は県民投票の投票日

アンケート

- Q1 今号をどこで手に入れましたか。または何でご覧になりましたか？
 Q2 今号の「美ら島沖縄」で面白かったページは何ですか？
 またその理由は？
 Q3 今号の「美ら島沖縄」で役立ったページは？
 Q4 「美ら島沖縄」で取り上げてほしい内容はありますか？
 Q5 「美ら島沖縄」に関する率直なご意見、ご感想があればお聞かせください。

応募締切：2019年2月28日(木)必着

美ら島沖縄・うまんちゅひろばのアンケートにお答えいただいた方から抽選で、毎月10名様に県産品をプレゼント!

今月のプレゼント



伊平屋村漁業協同組合

もずくめん 約一人暮らし3回

北海道産小麦粉と伊平屋村産の太もずくだけで揚げた麺です。一束160gにカップもずく約2ヶ分が盛り込まれています。つるつるしたのど越しをお楽しみください。

商品に関する
問い合わせ

提供/伊平屋村漁業協同組合
TEL.0980-46-2368

受付時間/月曜日～金曜日8:30～17:30、土曜日8:30～11:30

応募方法

①上記アンケートへの回答 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢
⑥電話番号を必ずお書きのうえ、下記宛先までご応募ください。

期 先

ハガキ：〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 広報課まで
FAX：098-866-2467

電子メール：kouhou@pref.okinawa.lg.jp

10
名様

※【2月号プレゼント係】と明記ください。
抽選の上、プレゼントを差し上げます。

- プレゼントの発送をもって発表と代わさせていただきます。
- 個人情報情報はプレゼントの発送のための情報として使用します。

広報課から 2月のお知らせ

県政広報テレビ番組

「うまんちゅひろば」

毎週土曜日・日曜日

- 琉球朝日放送 (QAB) 土 15:55～16:00
- 琉球放送 (RBC) 日 16:54～16:59

- 2月 28・3日/伝えよう、沖縄の伝統的な食文化
- 2月 9日・10日/国道58号のバスレーン延長について
- 2月 16日・17日/サイバー犯罪の危険性について
- 2月 23日・24日/環境保全型農業に取り組みエコファーマー

ラジオ
県民室

県政広報ラジオ番組
「ラジオ県民室」

毎週月曜日～金曜日

- ラジオ沖縄 (86.4kHz) 11:50～11:55
- RBCラジオ (73.8kHz) 11:55～12:00
- FM 沖縄 (87.3MHz) 12:55～13:00

自治体広報紙配信「マチイロ」

自治体広報紙配信スマートフォンアプリ「マチイロ」に「美ら島沖縄」を掲載しています。「マチイロ」サイト(外部サイトリンク)から専用アプリをダウンロードしてご覧ください。



県政
出前講座

県政出前講座実施中!

現在、111テーマの講座を提供中!県職員が講師として出向きます。詳しくはホームページをご覧ください。

ホームページ/バナー
広告募集集中!

バナー広告を募集申すです。詳しくはホームページをご覧ください。

広報課 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 E-mail: kouhou@pref.okinawa.lg.jp

読者の声

- 「なくそう不法投棄」美ら島沖縄にとって不法投棄は、観光振興にとっても悪い影響を与えるのでやめて欲しい。(南高原町)
- 「世界とつながる講座」沖縄の魅力と私達の想いが物流と人の流れとともにどこまでもつながっていきなれば嬉しいなあとおじわりと思いました。(那覇市)
- 沖縄県にとって大事な赤土。赤土に触れた

- り、いろいろな体験ができたり面白そう。もちろん可愛いです。(大沢町)
- 「英語でまち案内」英語を覚えられし、知識や地域の知られざる魅力を知ることができて嬉しい。(名護市)
- 沖縄の山草文化について取り上げてほしい。(那覇市)
- 宮城県より沖縄へ引っ越してきて初めて

手にして、情報ひろばがすごく役に立ちました。少し堅苦しい感じがするので、若者でも手に取りたくなるような、沖縄の現状が分かる情報が欲しい。(沖縄市)
- 沖縄県民ではないですが、沖縄県について考えるきっかけを持って、その間だけでもウチナンチュウの気分になれたような得した気持ちです。(東京都)

あなたの思いを投票へ

2月24日は県民投票の投票日